

## 第 48 回日本植物生理学会年会

1. 会場案内
2. 交通案内
3. 参加登録受付
4. クローク
5. 保育室
6. 発表者へ
7. 座長の方へ
8. 特許
9. 禁止事項
10. 年会参加者への連絡方法
11. 昼食
12. ミキサー
13. 懇親会
14. 年会特別企画「高校生生物研究発表会」
15. 関連集会
16. 学会関連委員会

日程表

シンポジウム

本部企画

学会賞授賞式および受賞講演

一般講演（口頭）

一般講演（ポスター）

**会期**：2007 年 3 月 28 日（水）～ 30 日（金）

**会場**：愛媛大学城北キャンパス（松山市文京町 3 番）

共通教育講義棟，工学部講義棟，第二体育館，他  
松山大学大講義室

日本植物生理学会

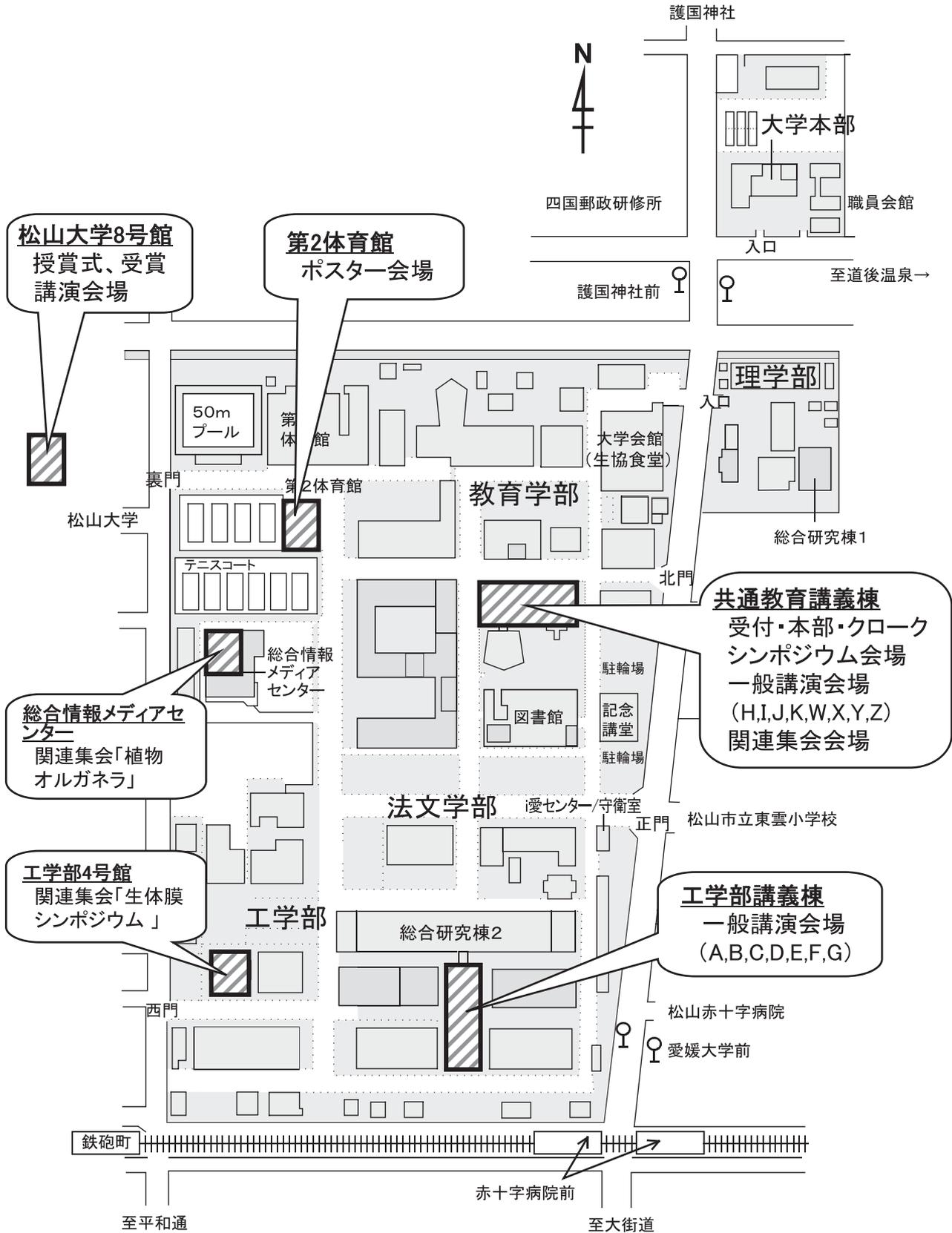
1. 会場案内



市内電車時刻表「赤十字病院前」電停

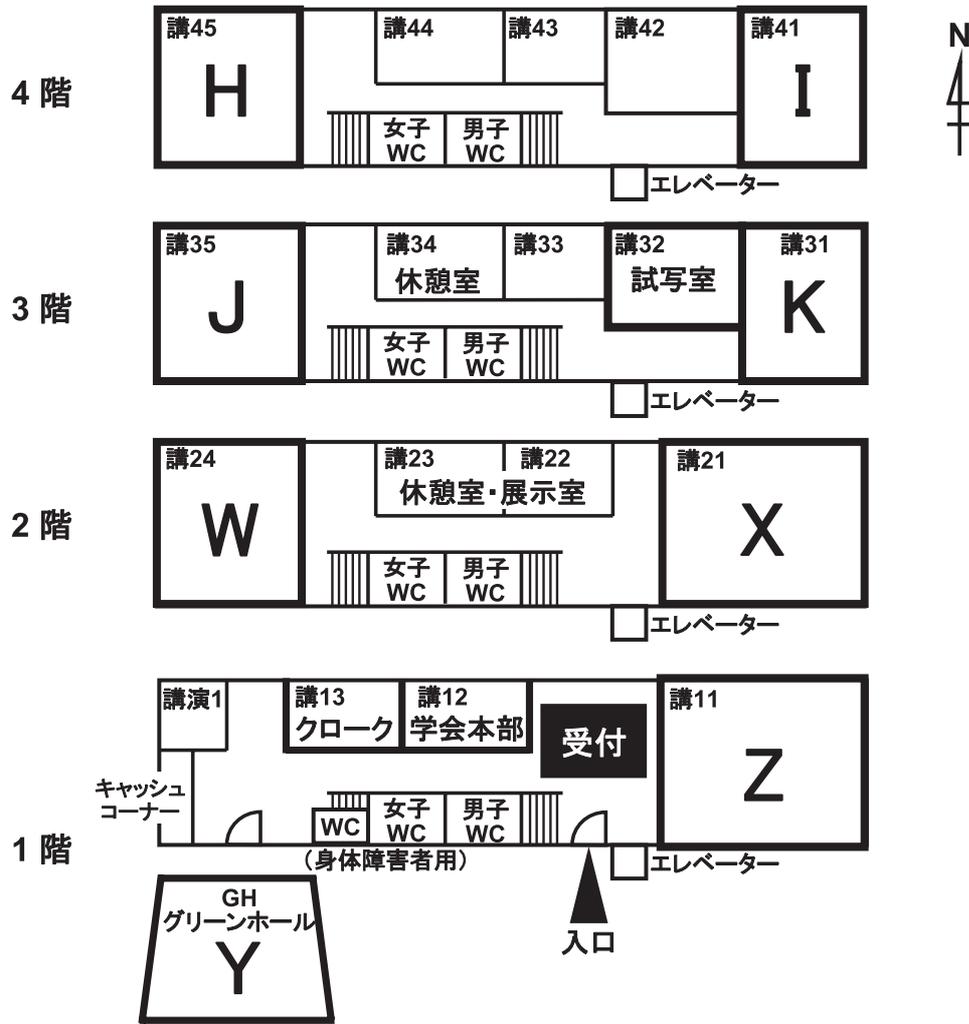
環状線①番(大街道方面行)							環状線②番(JR駅方面行)						
7	02	12	22	32	42	52	7	09	19	29	39	49	59
8	02	12	22	32	42	52	8	09	19	29	39	49	59
9	02	12	22	32	42	52	9	09	19	29	39	49	59
10	02	12	22	32	42	52	10	09	19	29	39	49	59
11	02	12	22	32	42	52	11	09	19	29	39	49	59
12	02	12	22	32	42	52	12	09	19	29	39	49	59
13	02	12	22	32	42	52	13	09	19	29	39	49	59
14	02	12	22	32	42	52	14	09	19	29	39	49	59
15	02	12	22	32	42	52	15	09	19	29	39	49	59
16	02	12	22	32	42	52	16	09	19	29	39	49	59
17	02	12	22	32	42	52	17	09	19	29	39	49	59
18	02	12	22	32	42	52	18	09	19	29	39	49	59
19	02	12	22	32	42	52	19	09	19	29	39	49	59
20	02	12	22	32	42	52	20	09	19	29	39	49	59古
21	02	12	22	42			21	09	19古	29	49		
22	02						22	19古	43古		古	古町止	

愛媛大学城北キャンパスマップ

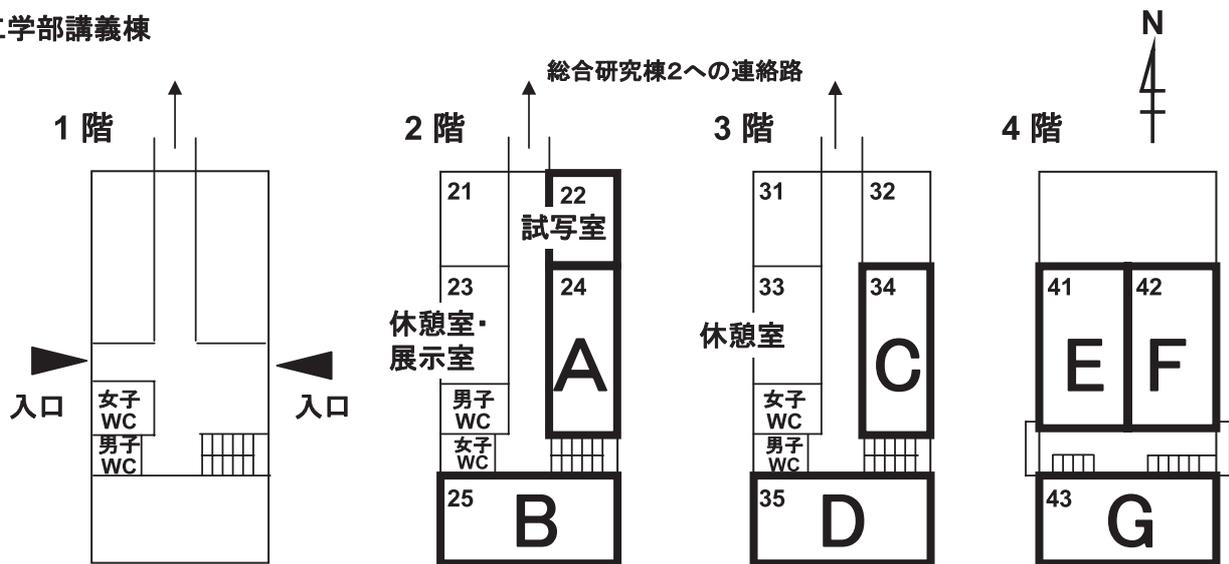


会場配置

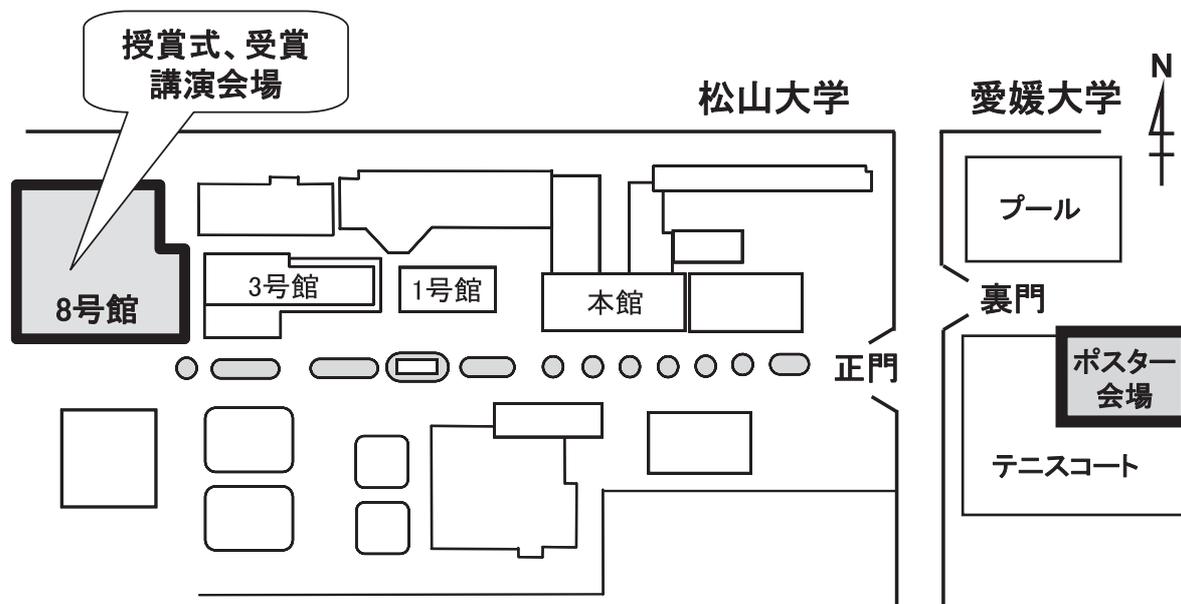
共通教育講義棟



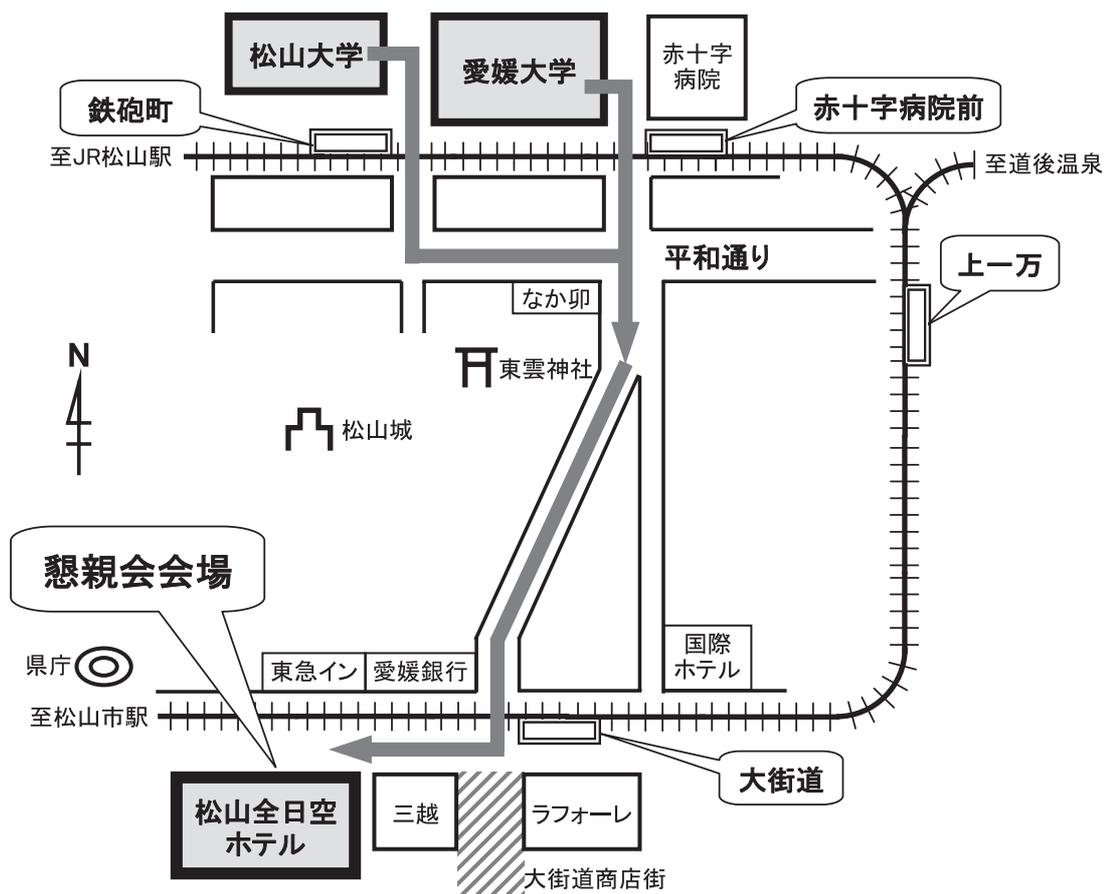
工学部講義棟



### 受賞講演会場



### 懇親会会場



## 2. 交通案内

### 1) 年会会場へのアクセス

年会会場の愛媛大学城北キャンパス（〒790-8577 松山市文京町 3 番, <http://www.ehime-u.ac.jp/>）へは以下のような交通手段があります。

#### ・JR 松山駅から

《市内電車》 市内電車①番（環状線：松山市駅 >> JR 松山駅）に乗車, 「赤十字病院前」下車, 徒歩 3 分  
(運賃: 150 円, 10 分に 1 本運行, 所要時間約 12 分)

《タクシー》 愛媛大学城北キャンパスまで約 10 分, 約 1,000 円

#### ・松山市駅から

《市内電車》 市内電車②番（環状線：松山市駅 >> 大街道）に乗車, 「赤十字病院前」下車, 徒歩 3 分  
(運賃: 150 円, 10 分に 1 本運行, 所要時間約 12 分)

《タクシー》 愛媛大学城北キャンパスまで約 10 分, 約 1,000 円

#### ・松山空港から

《空港リムジンバス》 「JR 松山駅」または「松山市駅」下車, 市内電車に乗り換えて会場へ（松山空港～JR 松山駅：運賃 300 円, 到着便に合わせて運行, 所要時間約 15 分）

《タクシー》 愛媛大学城北キャンパスまで約 2,000 円, 所要時間約 20 分

#### ・松山観光港から

《路線バス》 観光港ターミナルビル前 1 番乗り場より伊予鉄バス（JR 松山駅行）に乗車, 「JR 松山駅」下車, 市内電車に乗り換えて会場へ（観光港～JR 松山駅：運賃 450 円, 1 時間に 1 本運行/広島からの到着のスーパージェットに合せて運行, 所要時間約 20 分）

《連絡バス・電車》 松山観光港⇒<高浜駅連絡バス>⇒「高浜駅」⇒<伊予鉄郊外電車>⇒「松山市駅」下車, 市内電車に乗り換えて会場へ

(観光港～高浜駅運賃: 150 円, 1 時間に 4～5 本運行, 所要時間約 2 分  
高浜駅～松山市駅運賃: 400 円, 1 時間に 4～5 本運行, 所要時間約 20 分)

《タクシー》 愛媛大学城北キャンパスまで約 25 分, 約 3,000 円

#### ・自家用車利用

松山自動車道 松山 IC から北へ約 5 km（国道 33 号線経由で市内に入り, 平和通一丁目交差点を北へ約 200 m）。なお, キャンパス内に駐車スペースはほとんどありません。宿泊先から会場へは徒歩または公共の交通機関でお越し下さい。自家用車で年会会場に来られる場合は, 必ず事前に年会委員会まで申し出て下さい。

#### ・参考ホームページのアドレス

- ・松山市観光課 <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/sight.html>
- ・松山空港 <http://www.matsuyama-airport.co.jp/>
- ・松山観光港 <http://www.kankoko.com/>
- ・JR 四国 <http://www.jr-shikoku.co.jp/>
- ・伊予鉄道（高速バス・リムジンバス・市内電車等） <http://www.iyotetsu.co.jp/index.html>
- ・石崎汽船（スーパージェット・フェリー） <http://www.ishizakikisen.co.jp/>
- ・松山市のタクシー情報 <http://www.taxisite.com/city/info/38/201.aspx>

### 2) 懇親会会場へのアクセス

懇親会会場の松山全日空ホテルは市内電車「大街道」駅から約 100 m 西に位置します。年会会場からは約 1.5 km, 徒歩で 20～30 分です。一般講演会場および受賞講演会場いずれからも, 平和通りの「西一万交差点」, 「ロープウェイ通り」を経て, 「一番町交差点」から西へ約 100 m 行ったところです。市内電車をご利用の場合は, 赤十字病院前または鉄砲町駅から①番（環状線「松山市駅→JR 松山駅」行き, 10 分に一本のため混雑

が予想されます)に乗車, または上一万駅(年会会場から平和通に出た後, 東へ約 300 m)から①番, ③番, ⑤番の電車(約 2~5 分ごとに松山市駅行き, JR 松山駅行きがあります)に乗車し, 大街道駅で下車したのち西へ約 100 m です。

### 3. 参加登録受付

- 1) 3月28日(水)午前8時30分より, 愛媛大学城北キャンパス共通教育講義棟1階に設置する受付にて行います。一般講演が始まる午前9時30分ごろは受付が混雑しますので, 初日の早い時間帯に発表予定の方は早めに受付してください。なお, 3月27日の宿泊を「学会通信」98号に同封された宿泊案内によって申し込まれた方には, 名札と要旨集をホテルにて事前にお渡しする予定です。チェックインの際にご確認下さい。
- 2) 予約登録済みの会員は, 「予約受付」コーナーで名札と要旨集を受け取って下さい。
- 3) 参加申込みをしていない方(参加費を納入していない方)は, 「当日受付」で参加手続きをして下さい。
- 4) 講演会場および懇親会会場では, 常時名札を着用して下さい。座長および会場担当はそのつど名札確認を行います。
- 5) 会員・非会員を問わず, 年会開催時に3年生以下である大学学部学生と中学校・高等学校の教員・生徒は無料で参加できます。「当日受付」にて身分証明書を提示し, 名札を受け取って下さい。無料参加者には要旨集は配布しませんが, プログラムが印刷された学会通信を先着100名に配布します。また, 要旨集は会場受付で閲覧できます。

### 4. クローク

クロークは共通教育講義棟1階に設けます。場所は会場配置図でご確認下さい。運営時間は以下の予定です。お荷物は必ずその日のうちにお持ち帰り下さい。夜間の保管に関してはいっさいの保証はできません。

3月28日(水)~30日(金)各日とも8:30~17:30

### 5. 保育室

年会開催中のベビーシッターおよび保育室について, 以下の(1)~(3)のお世話を予定しています。いずれについても, 利用をご希望の方および詳細な情報を必要とされる方は3月5日までに年会委員会までご連絡下さい。

- 1) 松山市内の「あおぞら園(089-947-7881)」にベビーシッターの派遣を依頼し, 年会会場近くに保育室を用意します。事前にお申し込みのない場合は, 原則としてお引き受けできません。

場所: 愛媛大学職員会館1階和室

(会場から徒歩3~5分, [http://www.ehime-u.ac.jp/shokai/shisetsu\\_center/syokuin/index.htm](http://www.ehime-u.ac.jp/shokai/shisetsu_center/syokuin/index.htm))

時間: 9:00~18:00を予定

対象: 満1才以上, 小学校6年生以下

料金: 一日約5000円, 半日約3000円

- 2) 乳幼児の授乳, おむつ替えなどのために畳敷きのスペースを年会本部内に用意致します。
- 3) 市内の保育施設に関する情報を提供致します。

### 6. 発表者へ

- 1) 一般発表をされる方へ

会則7条3項により, 年会の研究発表者は本会会員に限ることと定められています。発表者が本会の非会員である場合は発表前に入会手続きをとって下さい。

参加・発表申し込み時にポスターと口頭発表のどちらを希望するか, お知らせいただきましたが, ご自分の発表形式は, プログラムによってご確認ください。

#### ①ポスター発表について

ポスターは一日目の午前中に貼り付け, 年会の期間中常時展示しておいて下さい。ポスターパネルは90 cm(幅)×180 cm(高さ)です。ポスター貼り付けのための専用テープまたはピンは年会側で用意いたします。

末尾の数字が奇数のポスターの展示者は年会第 2 日目の 12:00 ~ 13:00 に、偶数のポスターの展示者は年会第 3 日目の 12:30 ~ 13:30 に、それぞれのポスター前にて質疑応答をお願いします。両ポスターともに大会第 3 日目の 17:00 までに必ず撤去して下さい。

## ②口頭発表について

・口頭発表についての注意事項：

口頭発表は質疑応答を含めて 15 分を予定しています（時間に沿った進行のため、12 分の発表と 2 分 30 秒の質疑応答を目安にして下さい）。

発表には液晶プロジェクターのみが使用できます。会場内のスクリーンは 1 枚で、複数のプロジェクターによる同時投影はできません。各会場にパソコン（Windows 機、OS は Windows XP Professional の予定）と入力切替器を用意します。

○演者が持参したパソコンを利用する場合：前演者が発表を終了するまでに入力切替器に接続し、ファイルを開いておいて下さい（外部モニターの認識にリスタートが必要なパソコンの場合には予めリスタートしておいて下さい。また、接続はミニ Dsub15 ピン外部出力コネクターを介して行いますので、iBook 等、特殊な変換アダプターが必要な場合はご持参願います）。万一に備え、発表に使用するファイルを USB フラッシュメモリーまたは CD にコピーして持参し、トラブルが生じた場合には会場に備え付けのパソコンを利用して発表して下さい。

○会場に備え付けのパソコンを利用する場合：Windows 機にパワーポイント 2003 をインストールしておきますが、Mac および特殊なアプリケーションで作成したファイル、動画など含むファイルについての動作は保証できません。またパソコンの操作に対応するための人員は配置できませんので、使用は演者の責任で行って下さい。発表に使用するファイルを USB フラッシュメモリーにコピーしてご持参されることを推奨します。なお他の演者のファイルへの上書きを避けるため、ファイル名には必ず演題番号（1aD20, 3pK24 など）をつけて下さい。他の演者が使用していない時にファイルを USB フラッシュメモリーなどからパソコンのデスクトップにコピーしておいて下さい。コピーできなかった場合は USB フラッシュメモリーなどから直接ファイルを開いてもかまいませんが、この場合、デバイスの認識とファイルを開くために時間がかかります。ファイルの破損等に備えて、必ず複数のメディア（別の USB フラッシュメモリーあるいは CD など）にファイルをコピーして持参して下さい。

演者が持参したパソコンを利用する場合も会場に備え付けのパソコンを利用する場合も、発表に先立って試写室（共通教育講義棟 3 階あるいは工学部講義棟 2 階）にて正しく投影されることを必ず確認して下さい。プロジェクターの出力解像度は XGA（1024\*768）です。解像度に合わせてスライドを作成して下さい。機器の操作に補助が必要な場合は演者の方でご手配下さい。

・スライドおよびポスターの作成に当たっては、「色盲の人にもわかるバリアフリープレゼンテーション法」のサイト <http://www.nig.ac.jp/color> をご参照下さい。

## 2) シンポジウム講演者の方へ

シンポジウムでの講演は、講演時間の長さが異なるほかは一般講演の口頭発表と同様に行われます。他の必要な事項についてはシンポジウムの企画者にご確認をお願いいたします。

## 7. 座長の方へ

座長をお引き受けの方は、担当時間の 15 分前には会場に集合して下さい。担当される方々で、分担を決めて下さるようお願いいたします。年会の前にご相談の上、分担を決めて下さっても結構ですが、開始前に集合して確認するようお願いいたします。演者のパソコンにトラブルが生じた場合には、会場に備え付けのパソコンを利用して発表していただくこととなりますので、事前に作動等をご確認下さい。

## 8. 特許

本学会は特許法 30 条にもとづく学術団体に指定されています。年会において発表された内容について、発表者が 6 ヶ月以内に特許出願する場合に限り、新規性を喪失しなかったものと見なされます（この規定は国内のみ有効で、EU では認められませんのでご注意ください）。このためには書類の準備が必要ですので、発表内容について特許出願を予定されている方は、遅くとも年会 2 週間前までに年会委員会にその旨申し出て下さい。

## 9. 禁止事項

発表内容について、カメラ、ビデオ、携帯電話による撮影、講演音声の録音等を発表者に無断で行うことを禁止します。

## 10. 年会参加者への連絡方法

- ・年会本部への連絡の方法

会期中（3月28日～30日）の年会本部へのご連絡やお問い合わせは下記の電話またはFAX（植物生理学会あてと明記のこと）をご利用下さい。

Tel: 089-927-9686 Fax: 089-927-8528

- ・年会参加者への連絡方法

年会参加者等への伝言は受付付近の「伝言板」に掲示します。会場内での呼び出し等はいりません。また、「伝言板」は年会参加者相互の連絡にも自由にご利用下さい。

## 11. 昼食

大学会館1階の生協食堂、および学外の飲食店、店舗をご利用ください。いずれも収容人数に限りがあり混雑が予想されますが、各食堂では弁当の販売も予定しておりますのでご利用下さい。

## 12. ミキサー

年会第1日目の夕方（3月28日、18:00～19:30）に大学会館1階の生協食堂で飲み物と軽食を用意しますので、自由にお召し上がり下さい。

## 13. 懇親会

日時：3月29日（木）18:30～

場所：松山全日空ホテルダイヤモンドボールルーム

（〒790-8520 松山市一番町3-2-1, Tel: 089-933-5511, URL: <http://www.anahotels.com/hotels/mty/>）

会場への経路については21ページの経路図および22ページの2) 懇親会会場へのアクセスをご参照下さい。

## 14. 年会特別企画

### 高校生生物研究発表会

日時：2007年3月28日（水）10:30～16:00

会場：第2体育館（ポスター会場）

主催：第48回日本植物生理学会年会委員会

- |             |                         |
|-------------|-------------------------|
| 9:30～10:30  | 受付、ポスター貼り付け             |
| 10:30～10:40 | 開会式（発表会会場において）          |
| 12:30～14:00 | ポスター発表および質疑応答、優秀ポスター賞投票 |
| 15:30～15:50 | 表彰式（発表会会場において）          |
| 15:50～16:00 | 閉会式（発表会会場において）          |
| 16:00～16:30 | ポスター撤去                  |

ポスタープログラム：別冊子として配付いたします。

第48回日本植物生理学会年会では、高校生の理科教育のレベルアップに貢献するとともに、高校生の皆さんに植物生理学会の存在を印象づけることを通して、将来一人でも多くの植物生理学者が誕生することを目指し、年会特別企画「高校生生物研究発表会」を開催いたします。生徒の皆さんの発表に学会員各位が積極的に参加し、議論をしてくださるようお願いいたします。さらに、当日行われる最優秀ポスター賞の投票への参加もお願いいたします。

## 15. 関連集会

## 第 9 回 植物オルガネラワークショップ——オルガネラの機能と制御システム

日 時：2007 年 3 月 27 日（火） 13:30～18:40

会 場：年会会場（愛媛大学城北キャンパス）総合情報センター，マルチメディアホール

13:00 開 会

13:30～13:35 世話人挨拶

セッション 1：色素体と遺伝子発現

13:35～14:05 「葉緑体転写開始因子 SIGI による PSI 構成タンパク質の発現制御」

戸澤 譲<sup>1</sup>，西山佳孝<sup>1</sup>，園池公毅<sup>2</sup>（<sup>1</sup>愛媛大・無細胞セ，<sup>2</sup>東大・新領域・創成科学）

14:05～14:35 「オルガネラが先導する植物の細胞周期」 小林勇氣，兼崎 友，田中 寛（東大・分生研）

14:35～15:05 「光合成細胞のプロモーター構造」 山本義治，小保方潤一（名大・遺伝子）

15:05～15:35 「葉緑体 RNA 編集装置はどこまで分かったか？」 奥田賢治，鹿内利治（九大・農）

15:35～15:50 休 憩

セッション 2：オルガネラの遺伝と機能

15:50～16:20 「母性遺伝できない葉緑体ゲノム」 西村芳樹（東大・分生研）

16:20～16:50 「色素体脂質合成系の多様性—シアニジオシゾンにおける脂質合成から—」

佐藤直樹，森山 崇（東大・総合文化）

16:50～17:20 「細胞内還元力の消費系としてのミトコンドリア呼吸系の役割」

野口 航，蜂谷卓士，吉田啓亮，渡邊千尋（東大・理・生物）

17:20～17:30 休 憩

17:30～18:30 特別講演

「葉緑体レドックス代謝における電子分配の構造生物学的知見とその生理的意義」

長谷俊治（大阪大・蛋白質研究所・生体反応統御）

18:30～18:40 総合討論

18:40 閉 会

19:00～21:00 ミキサー『精進庵』

上記のワークショップは第 48 回日本植物年理学会年会のサテライトとして開催します。ワークショップへの参加は無料です。また、ミキサーへの参加費は 3,500 円程度（当日会場にて徴収予定）です。ワークショップおよびミキサーへの参加希望者は、3 月 20 日（火）までに以下のホームページよりお申し込み下さい。当日参加も歓迎します。

URL: <http://sfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/pctech/workshop>

世話人：小保方潤一，河野重行，楠見健介，小林裕和，坂本 亘，鹿内利治，戸澤 譲

連絡先：obokata@gene.nagoya-u.ac.jp 小保方潤一

## 第 9 回植物生体膜シンポジウム：植物の生活機能と生理学的構造の役割

植物生体膜談話会では、第 48 回植物生理学会年会関連集会として、下記のシンポジウムを予定しています。奮ってご参加下さるよう御願いたします。

日 時：平成 19 年 3 月 27 日（火） 13:00～17:30

場 所：年会会場（愛媛大学城北キャンパス）工学部 4 号館 1F 第 18 講義室

参加費：一般 千円，学生 無料

## シンポジウム

プログラム（予定）

13:00～13:25 井上雅裕：「植物の重金属耐性と重金属輸送におけるフィトケラチンペプチドの役割について」

13:25～13:50 吉田久美：「空色西洋アサガオの花弁変化に端を発した生体膜研究」

13:50～14:15 保尊隆享：「植物の抗重力反応における細胞壁と細胞膜の機能」

- 14:15 ~ 14:40 野並 浩 : 「細胞伸長に伴う水輸送と細胞膜の水コンダクタンス」  
 14:40 ~ 14:50 休 憩  
 14:50 ~ 15:15 且原真木 : 「植物アクアポリンの多彩な生理機能とその制御」  
 15:15 ~ 15:40 木下俊則 : 「細胞膜プロトンポンプの活性調節機構」  
 15:40 ~ 16:05 唐原一郎 : 「カスパリー線の構造と発達」  
 16:05 ~ 16:15 休 憩  
 16:15 ~ 17:30 加藤 潔 : 「電気生理学による mezzoscopic な植物生長の解析」

### 懇親会

日 時 : 3月27日 18:30 から  
 場 所 : 愛媛大学, 大学会館 1F 食堂  
 会 費 : 一般 5 千円, 学生 3 千円を予定  
 世話人 : 島崎研一郎, 井上雅裕, 吉田久美, 三村徹郎  
 連絡先 : 吉田久美 (名古屋大学大学院情報科学研究科)  
 〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
 Tel, Fax: 052-789-5638 E-mail: yoshidak@is.nagoya-u.ac.jp  
 (参加希望者は 3 月 15 日までにメールにてご連絡下さい)

### 植物生理若手の会 2007

日 時 : 2007 年 3 月 28 日 (水) 17:50 ~ 20:15  
 会 場 : 年会 K 会場 (愛媛大学城北キャンパス, 共通教育講義棟 3 階)

- 17:50 ~ 17:55 世話人挨拶 (古市)  
 17:55 ~ 18:45 話題 1 「植物の塩ストレス応答のソース・シンク関係からの解析」  
 諏訪竜一 (広島大学・生物圏科学)  
 18:45 ~ 19:20 話題 2 「Compensation syndrome: An emerging evidence of coordination between cell proliferation and expansion in organ-size control」 (※講演は日本語で行われます)  
 Ali Ferjani et al. (Graduate School of Science, The University of Tokyo)  
 19:20 ~ 20:10 話題 3 「植物の細胞死誘導因子のスクリーニングと機能解析」  
 高橋芳弘 (東北大学大学院生命科学研究科分子応答制御分野)  
 20:10 ~ 20:15 連絡事項 (河野)  
 (注: 食事は, 弁当等をお持ちいただくか, 事前にお済ませください)

責任者 : 河野智謙 (北九州市立大学), 古市卓也 (名古屋大学)  
 連絡先 : 北九州市立大学大学院 国際環境工学研究科 河野智謙  
 Tel: 093-695-3207 Fax: 093-695-3304  
 E-mail: kawanotom@env.kitakyu-u.ac.jp  
 植物生理若手の会・暫定ホームページ :  
 URL: <http://chempro.env.kitakyu-u.ac.jp/~tkawano/wakate/index.html>

### 植物データベース講習会

日 時 : 2007 年 3 月 28 日 (水) 12:45 ~ 16:00  
 会 場 : 年会 Z 会場 (共通教育講義棟 1 階)

新潟, つくばの年会で好評をいただいた「植物データベース講習会」を今年も開催いたします。今年度は, 事前登録不要・参加無料ですので, 多数の皆様の御来聴をお待ちしております。昼食時開催となり, 会場でお昼を食べながら講演を聴いていただけます。ただし, 講演会会場での弁当・飲み物の販売はいたしませんので, 各自御持参ください。また, ゴミのお持ち帰りにも御協力願います。

なお各演者の講習会配布資料は 3 月中旬以降, <http://www1s.kazusa.or.jp/DB2007/> から公開予定です。講演会

場での配布はありませんので、各自ダウンロードして持参ください。

3月28日(水)

- 12:45 ~ 13:05 Flavonoid Viewer: 代謝経路, 植物種とリンクしたフラボノイド階層分類データベース  
(<http://www.metabolome.jp/>) 時松敏明 (東大・新領域)
- 13:05 ~ 13:25 PRIME: トランスクリプトーム/メタボロームゲートウェイ  
(<http://prime.psc.riken.jp/>) 秋山顕二 (理研・PSC・メタボローム基盤)
- 13:25 ~ 13:45 代謝マップで相関解析—KaPPA-View2の使い方  
(<http://kpv.kazusa.or.jp/kappa-view/>) 櫻井 望 (かずさ DNA・植物物質生産基盤)
- 13:45 ~ 14:05 特別講演 「ストレスフリーなデータベースに向けて」  
中村保一 (かずさ DNA・植物ゲノム情報)
- 14:05 ~ 14:25 シロイヌナズナの共発現遺伝子データベース ATTED-II  
(<http://www.atted.bio.titech.ac.jp/>) 大林 武 (東大・医科研・ヒトゲノム解析センター)
- 14:25 ~ 14:45 Excelで行う共発現解析—KAGIANAと金平糖を使って—  
(<http://pmnedo.kazusa.or.jp/kagiana/indexjpn.html>)  
尾形善之 (かずさ DNA・植物物質生産基盤)
- 14:45 ~ 15:00 休憩
- 15:00 ~ 15:20 オルガネロームとオルガネラ研究方法のデータベース The Plant Organelles Database (PODB)  
(<http://podb.nibb.ac.jp/Organelome/>) 真野昌二 (基生研・細胞生物)
- 15:20 ~ 15:40 イネゲノムのアノテーションデータベース RAP-DB  
(<http://rapdb.dna.affrc.go.jp/>, <http://rapdb.lab.nig.ac.jp/>)  
伊藤 剛 (生物資源研・基盤領域・ゲノム情報研究ユニット)
- 15:40 ~ 16:00 マイクロトム cDNA リソース・データベース—完全長 cDNA データベース KaFTom と EST  
データベース MiBASE —  
(KaFTom: <http://www.pgb.kazusa.or.jp/kaftom/>)  
(MiBASE: <http://www.kazusa.or.jp/jsol/microtom/index.html>)  
矢野健太郎 (東大・院・農生科・アグリバイオ)

主催：日本植物生理学会

世話人：青木 考, 尾形善之, 櫻井 望, 荒 武, 矢野健太郎, 柴田大輔

連絡先：青木 考 [kaoki@kazusa.or.jp](mailto:kaoki@kazusa.or.jp)

## 16. 学会関連委員会

3月27日(火) 年会前日

学会賞選考委員会	年会「講 43」教室 (共通教育講義棟 4 階)	13:30 ~ 14:30
広報委員会	年会「講 43」教室 (共通教育講義棟 4 階)	15:00 ~ 17:00
広報委員及びサイエンスアドバイザー懇親会	年会「講 43」教室 (共通教育講義棟 4 階)	17:00 ~ 18:00
GM 対応 WG	年会「講 44」教室 (共通教育講義棟 4 階)	13:30 ~ 15:00

3月28日(水) 年会1日目

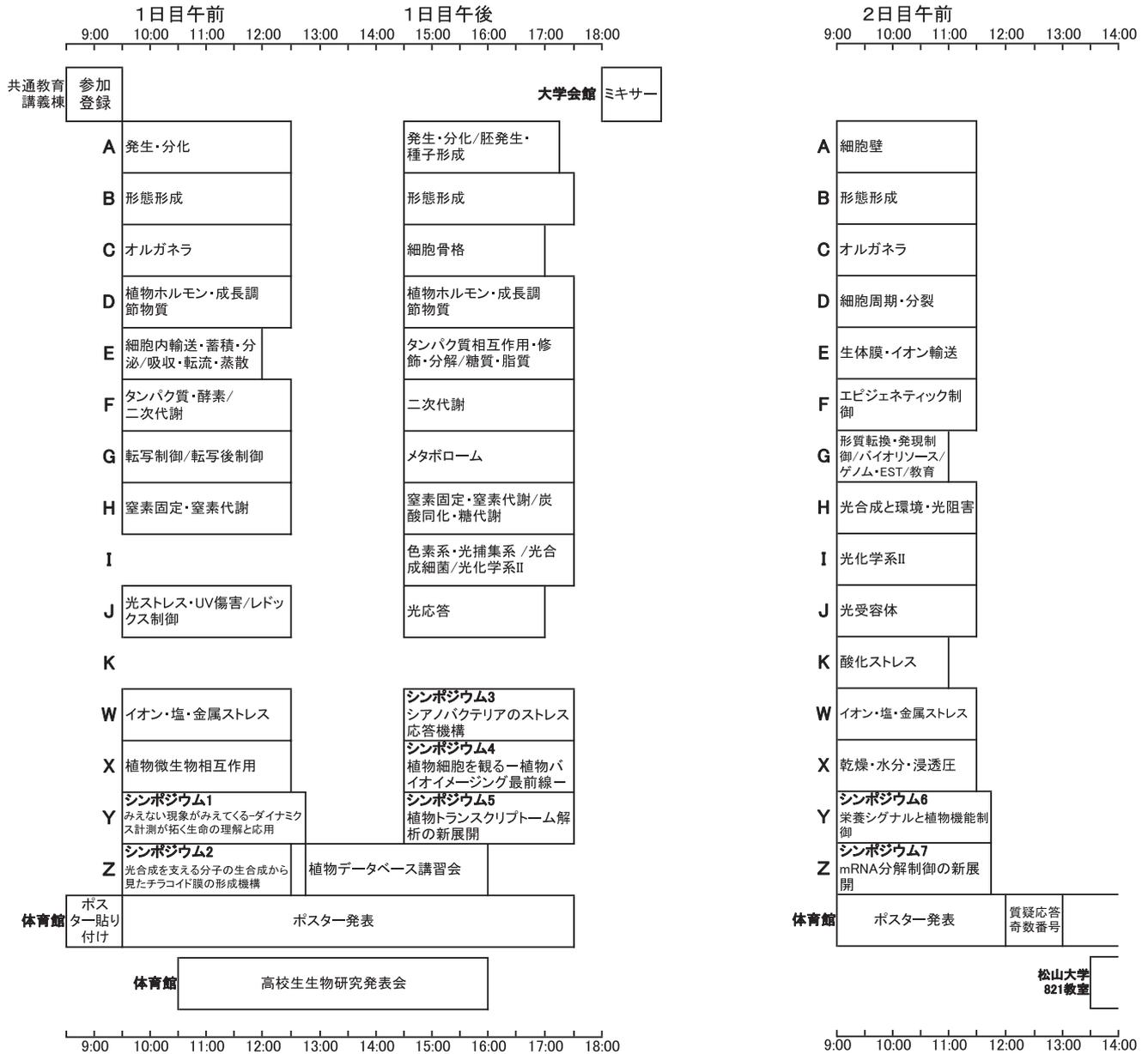
常任評議員会	年会「講演 1」教室 (共通教育講義棟 1 階)	12:30 ~ 13:30
経理・組織見直し WG	年会「講演 1」教室 (共通教育講義棟 1 階)	常任評議員会終了後
評議員会	年会 Z 会場 (共通教育講義棟 1 階)	18:00 ~ 21:30

3月30日(金) 年会3日目

年会・国際対応 WG	年会「講演 1」教室 (共通教育講義棟 1 階)	13:30 ~ 14:30
編集委員会	年会「講 42」教室 (共通教育講義棟 4 階)	13:00 ~ 15:00
編集実行委員会	年会「講 42」教室 (共通教育講義棟 4 階)	15:00 ~ 17:30



# 日 程 表



# 日 程 表

2日目午後  
14:00 15:00 16:00 17:00 18:30

松山全日空ホテル 懇親会

3日目午前 3日目午後  
9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00

A	細胞壁	成長制御/休眠・発芽
B	花成	花成/形態形成/老化・細胞死
C	オルガネラ	オルガネラ/光周性・リズム・時計
D	植物ホルモン・成長調節物質/その他	遺伝・生殖
E	生体膜・イオン輸送/細胞内輸送・蓄積・分泌	細胞内輸送・蓄積・分泌
F		
G	ゲノム・EST/バイオインフォマティクス/トランスクリプトーム/プロテオーム	
H	光化学系I /電子伝達	シアノバクテリア
I	色素系・光捕集	
J	情報伝達	情報伝達/その他
K	温度	温度/重力
W	イオン・塩・金属ストレス	イオン・塩・金属ストレス
X	傷害応答・病虫害抵抗性	傷害応答・病虫害抵抗性
Y	シンポジウム8 植物科学の裾野を広げる取り組み	
Z	シンポジウム9 LOV光受容体研究の新展開と展望	
体育館	ポスター発表	質疑応答 偶数番号
		ポスター発表
		ポスター 撤去

ポスター発表

学会賞授賞式・受賞講演

14:00 15:00 16:00 17:00

9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00